

幅詰め方法（コード式両開き）

ファブリック製品

対応製品：ラインドレープ標準タイプ、ペアタイプ アンサンブルスタイル
 必要工具：メジャー、ペン、金ノコ、ヤスリ、六角レンチ（2mm）

難易度 ★★★★★（ある程度ブラインドの構造が分かっている上級者向けです）

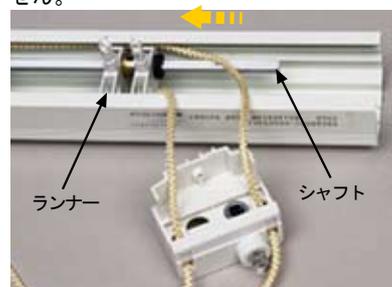
本ページは両開き右操作両納まりの製品で説明しております。
 操作位置、納まり位置が違う場合は、本ページの説明と違う場合がありますのでご了承ください。

▶ 両開き

1 ハンガーレール両端部にあるビスをプラスドライバーで取り外して、操作ケースとエンド部をハンガーレールから取外してください。



2 切断する側のランナーとシャフトをレールの中央方向に移動させてください。切断する側はどちらでもかまいません。



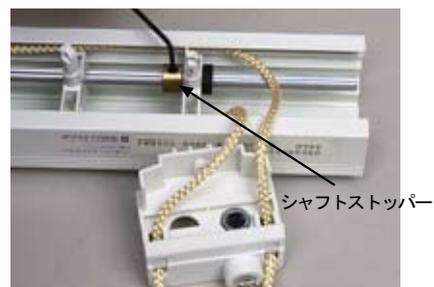
3 ハンガーレールに切断位置をマーキングしてください。



4 金ノコでハンガーレールを切断してください。切断後はヤスリで切断面を整えてください。



5 両側にあるシャフトストッパーを六角レンチで緩めてください。



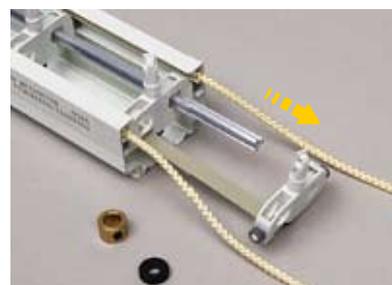
6 切断したハンガーレールと同じ長さの位置に、シャフトにもマーキングしてください。



7 金ノコでシャフトを切断してください。切断後はヤスリで切断面を整えてください。



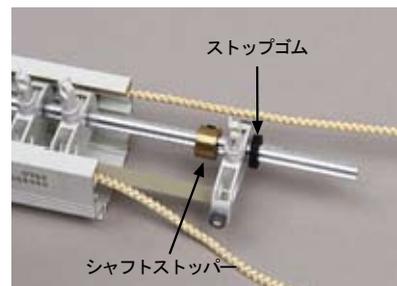
8 ランナーを取外す必要がある場合は、取外すランナーをハンガーレールより取出してください。



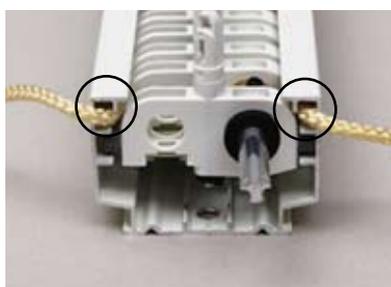
9 取外すランナーを連結しているスペーサーをはさみで切断して、スペーサーごと取外してください。取外すランナーの数は、必ず左右同じにしてください。



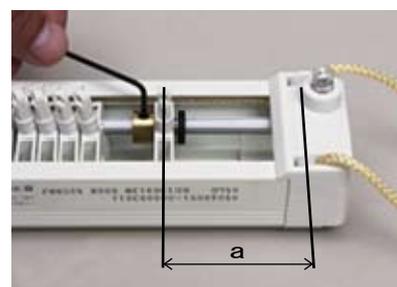
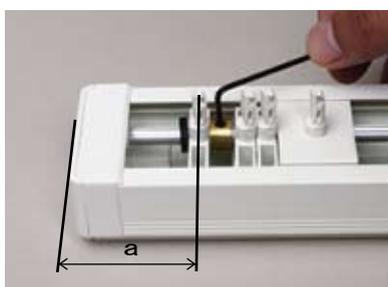
10 最後のランナーの両側にシャフトストッパーとストップゴムを入れなおしてください。



11 ランナーとシャフトをハンガーレール内にすべて戻してください。このときドライブコード位置に注意してください。



12 操作ケースとエンド部をハンガーレールに元どおりに取付けて、最後のランナーの位置を決めて六角レンチでシャフトストッパーを固定してください。



a寸法	80mmスラットの場合	40mm
	100mmスラットの場合	50mm
	127mmスラットの場合	64mm

※ドライブコードの長さを調整する必要がある場合は「ドライブコードの長さの調整方法」をご参照ください。

13 操作側のリードランナーの進行方向からラジオペンチでコードを引出してください。



14 引出したコードが幅詰めした寸法の1/2の長さだけ短くなるように結び目を作って、この結び目をリードランナーの中に納めてください。



15 操作コードで操作をしてみてリードランナーが中央部まで届き、問題なく操作できることが確認してください。うまく閉まらない場合は再度コードの長さを調整してください。



16 リードランナーから出ている余分なコードをはさみでカットしてください。カットした先端はライターで火であぶってほつれないようにしてください。

